

# 「吉野川ラフトレ」体験レポート

2019年9月2-3日

参加者人数(大阪大ゼミ生 19名+徳島大ゼミ生 7名+引率教員 2名)!



本レポートの一部は、「吉野川ブランドの確立に向けたラフティング企業研修ブラッシュアップ業務」(JTB 徳島支店)報告書の抜粋である。

## 体験提供者側(三好市:JTB)の目的

静水ラフティンを体感した後に、販売する側に立場と目線を変えて販売ターゲットと告知・セールス手法を考えてもらうことによってこの商品のクオリティや良さを再認識して頂く、また若い柔軟な思考から得たアイデアや意見を商品ラインナップの再整理と企業研修のターゲット設定並びにプライオリティの設定に活かす。

## スケジュール

(ア) 日時 令和元年 9月 2日(月) ~3日(火)

(イ) 集合場所 池田ダム湖水際公園 (徳島県三好市池田町イタノ 3304)

(ウ) 参加人数 28名

(大阪大学 学生 19名・教授 1名)

(徳島大学 学生 7名・教授 1名)

(エ) 講師 阿部雅代氏

(オ) 条件 宿泊(あわの抄)1泊2食 昼食2回 保険付

(カ) スケジュール

### 【1日目】

12:10 集合、オリエンテーション、昼食、着替え

13:30 池田湖へ移動

14:05 静水ラフティングⅠ

15:45 終了、ホテルへ移動

16:00 ホテル到着(17:00-18:00で趣旨説明)

### 【2日目】

8:15 ホテルから池田湖へ

8:30 ルール説明

8:50 静水ラフティングⅡ

9:55 静水ラフティングⅢ

11:05 昼食・着替え

12:20 ふりかえり

15:00 終了

## 各スケジュールでの様子

オリエンテーション



セーフティトーク



静水ラフティング



静水ラフティング



ふりかえり



わかちあい





## 体験を終えて(引率教員より)

まずは、このモニターツアーに参加する機会をいただいた、三好市および JTB の皆様に感謝したい。

ゼミでは、毎年、チームを組み、社会課題を解決することを目的に政策提言論文を書いているが、チームでどのように協力すれば成果が得られるのかは、手探りである。ゴールは、年末に行われる論文大会での全国優勝や入賞であるが、それまでの道のりは長い、不安の中、進めるしかない。このような状況において、実際にどのように協力すれば成果が得られるのかを繰り返し試すことは難しい。

このたび、このモニターツアーに参加する最大の意義は、チームワークをどのように構築すれば成果が出るのかを、すぐに体験し、繰り返し学べる機会を持てることであった。また、公共政策に関心を持つゼミ生は、地域活性化・地方創生に高い関心を持っている。このたびのモニターツアーは、地方創生に役立つプログラムを通じて、チームワークの在り方を学ぶという意味で、両面から意義のあるプログラムであった。

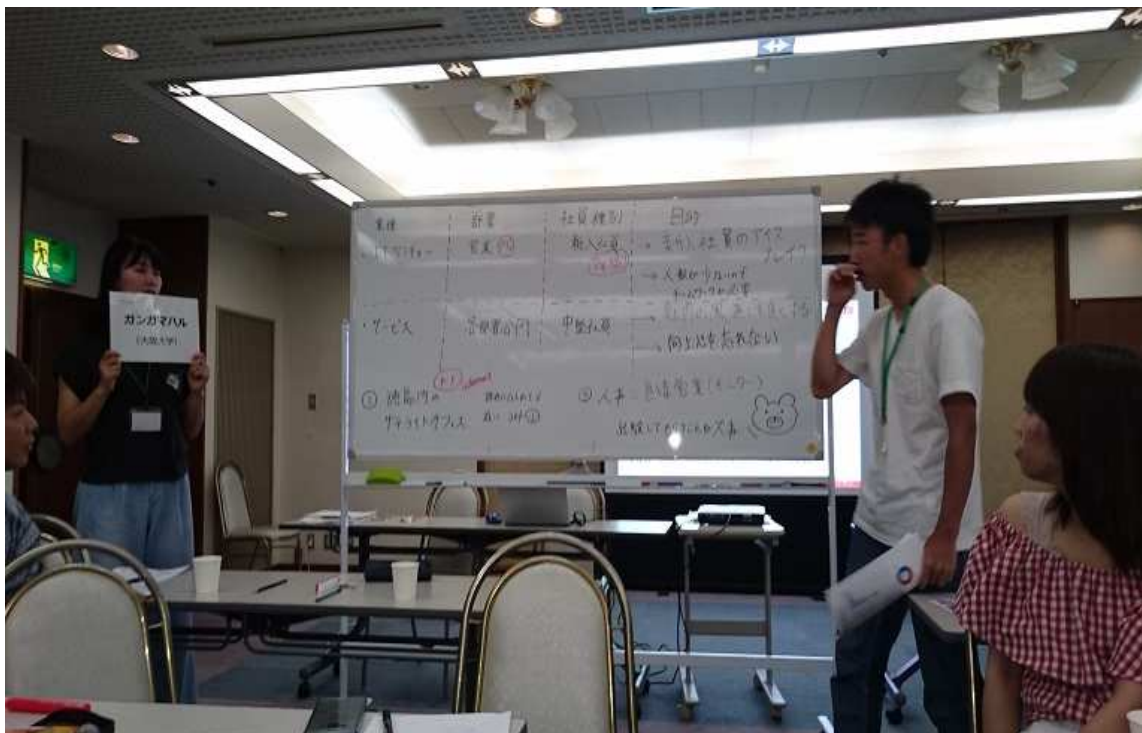
内容は、吉野川の魅力を活かした「静水ラフティング」という、日ごろは経験できない未知のものであった。流れのあるラフティングは、ある程度想像がつくものの、静水という場面でのラフティングは、まさに、チームで力が合わせない限り、思う方向には進まないという意味で、どのように力を出すべきかは、事前には全く学べるものではなかった。

実際、2 日目の振り返りやアンケート結果から、ゼミ生は、思った方向に進むにはどうすればいいのか、実際進み始めると止まらないため、事前に方向とスピードをコントロールしておかなければならないなど、事前には想像もできなかったチームワークの在り方を学べたようである。ゼミで論文を執筆する際には、各チーム、それぞれ二年・三年・四年と縦にチームを作ってるが、ラフティングも、この論文執筆チームで挑戦し、チーム内で縦と横の役割分担をどのようにすれば良いのかという、新たな視点からの学びもあったようだ。

その後、12 月に開かれた全国の政策提言論文大会で、見事、赤井ゼミは全国優勝を果たすことができた。ラフティングでの経験が活かされたのだと思う。ラフティングで学ぶチームワークの在り方は、今後の社会でも必ず役立つものとなると確信する。ぜひ、このプログラムを社会に役立つ人材育成に活かしてほしい。また、それが地方創生につながることも確信している。

## <参考資料>2 日目振り返りでの状況と内容

大阪大学 チーム (男性2名 女性5名)



### プレゼンの要旨

業種 ①ITベンチャー ②サービス業  
部署 ①営業 ②各部署合同  
社員種別 ①新入社員 ②中堅社員

### アイデア

徳島県内のサテライトオフィスにセールス 理由 近い→コスト小 関係が深い

### 告知・広報・セールス手法

人事に直接営業 モニターツアーを行う 経験してもらうことが重要

## 大阪大学 チーム（男性2名 女性4名）



### プレゼンの要旨

- |      |       |        |
|------|-------|--------|
| 業種   | ①公務員  | ②映像制作業 |
| 部署   | ①全般   | ②営業    |
| 社員種別 | ①新入社員 | ②中堅社員  |

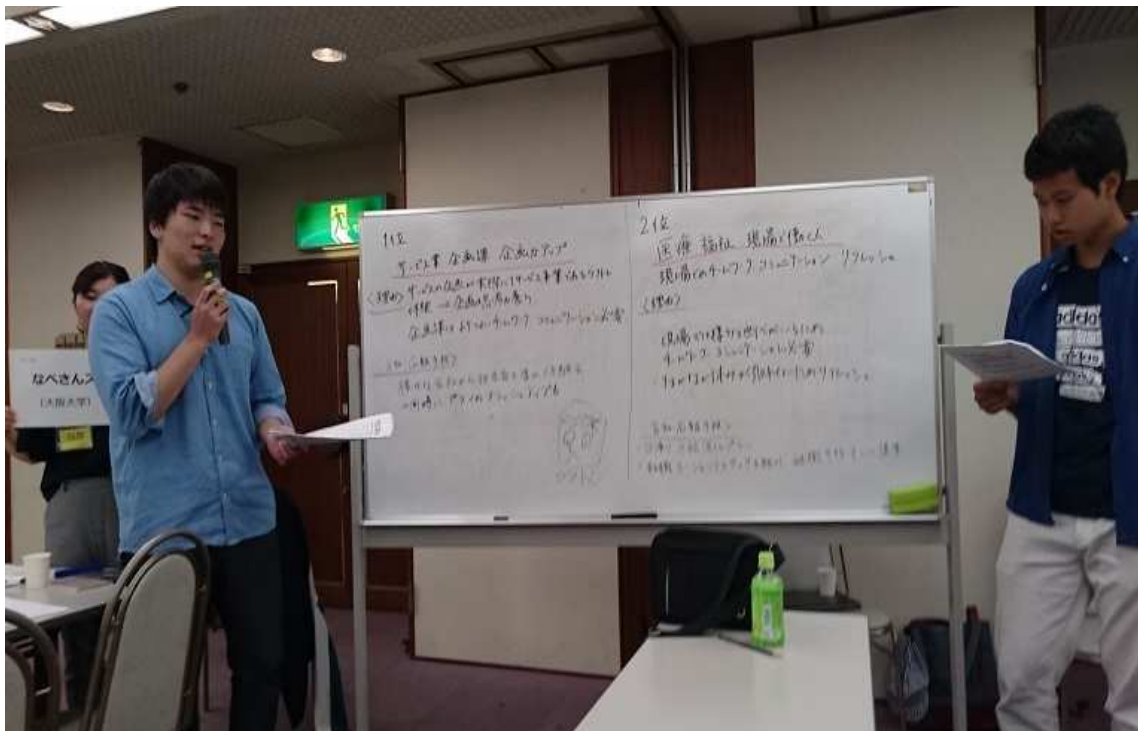
### アイデア

ラフ婚!と称して、婚活に活用

### 告知・広報・セールス手法

自治体の人事部、営業にセールスを行う イベントを開催して告知

## 大阪大学 チーム (男性3名 女性3名)



### プレゼンの要旨

業種 ①サービス業 ②医療福祉  
部署 ①企画課 ②現場で働く人  
社員種別 ①新入社員 ②世代混合

### コメント なぜそう思ったか?

ラフトレ!がサービス事業であるから  
タイム向上のための作タイムや声掛けのプロセスが企画の思考力を養えると思った  
より強いチームワーク、コミュニケーションが必要な部署には活用できると感じた  
現場では様々な世代がいるためチームワークが必要だか、それを鍛えられると感じたため

### アイデア

休みが取れない事業者のリフレッシュとしても活用できそう→有給消化プランにしてはどうか  
転職エージェントとタッグを組んではどうか

### 告知・広報・セールス手法

様々な会社の人事担当を集めた合同体験会 同時にブラッシュアップ案も得る  
離職予防のための施策としてセールス

徳島大学 チーム (男性3名 女性4名)



業種       ①小学校               ②スポーツチーム  
部署       ①小学生               ②チームメイト  
社員種別 ①小学生               ②チームメイト

**告知・広報・セールス手法**

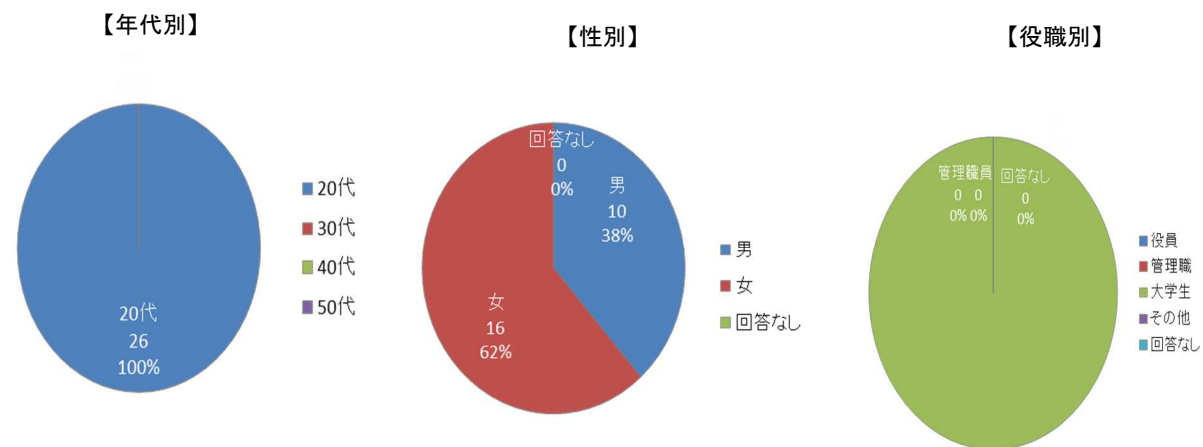
モニターツアー実施 ノウハウの提供 DM



<アンケート調査 (n=26) (アンケート調査票は資料編参照)>

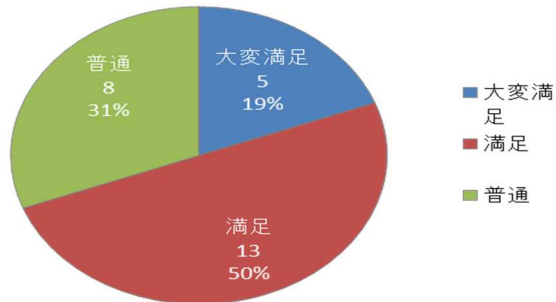
大学生モニターツアー (9月2日～9月3日開催)  
参加者アンケート (まとめ)

【問1】参加者の属性



【問2】各プログラムの満足度

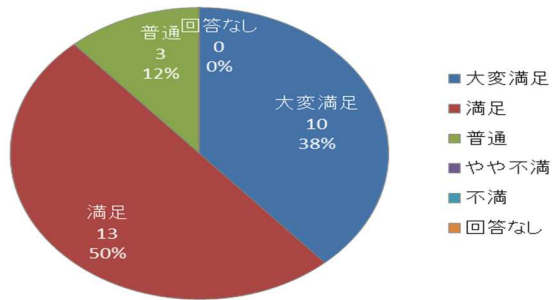
(1) オリエンテーション1日目



(主な意見)

ラフティングと一口に言っても2種類あり、自分達が今からどんなことをするのかについての期待が高まったから  
 チームビルディングの手段としてのラフティングの有効性が説得的だったから  
 ラフティングの内容を具体的にイメージできた  
 流れがよくわかった 分かりやすかった  
 友情を深めるきっかけとなった  
 必要なことをまとめて下さり助かりました  
 この研修の目的が先に共有されるのはいいこと  
 チームビルディングの意義を学ぶことができて大変勉強になった  
 流れはわかったが、静水ラフティングとは知らず少しがっかりした  
 タックマンモデルを初めて知り勉強になりました 研修前のマインドセットとしても有効でした  
 この研修を通しての目標が明確になった  
 時間の長さが丁度良かった  
 ラフトレ！にどう取り組んでいくか把握できた

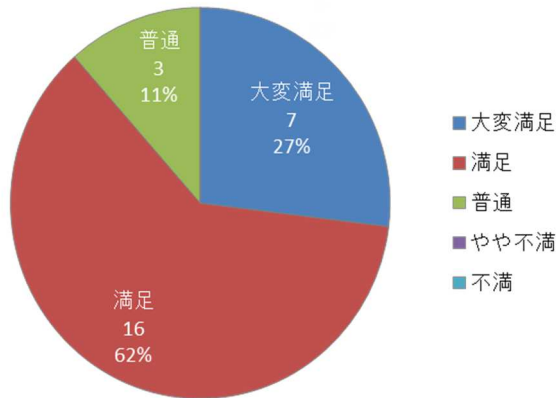
(2) 水と親しむ・慣れる1日目



(主な意見)

ライフジャケットの着用についてはもう少し説明が必要  
 初めてでよくわからなかったけど、どうにかなったから  
 基本的には満足でしたが、チームビルディングを通してレースを行うことを考えると初めにパドルの動かし方とボートの動きについては簡単に教えてもらえるとよりスムーズにチームでの議論が活発になるのではと感じた 競争意識が生まれやりがいを感じた  
 想像以上に楽しく、積極的に試行錯誤し、仲を深められたから  
 徐々に慣れることができる構成が良かった  
 水の質もよく安心して慣れることができました  
 導入として良い パドルの持ち方、漕ぎ方の説明はあっていいかも  
 初めてのラフティングでイメージが湧いていなかったのですが、実際にやってみて楽しさがわかりました ラフティング自体が楽しかった上にチームの結束力が向上した ラフティングのイメージが「仲間とともに楽しめるスポーツ」になった

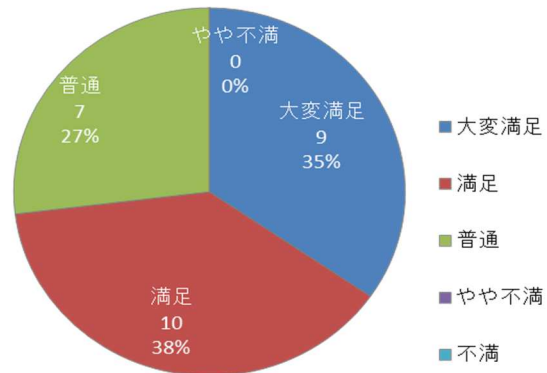
### (3) 静水ラフティング①2日目



#### (主な意見)

初めての経験で自分の力でボートを動かすことができ楽しかった  
 難易度が高かったため非常に苦戦したが、その中でこそチームの成長  
 を最も感じられた時間であったから  
 チームビルディングを行えた 沢山話せた 楽しかった  
 純粋にラフティングを楽しむことができた  
 競争意識が生まれ、やりがいを感じた  
 コンテンツが実際の大会でも行われているという内容が嬉しかった  
 競争などの要素もあり、一致団結しやすかった  
 静水へのイメージが変わった (予想以上におもしろい)  
 普段運動を全くしないので体力的にしんどかった しかし、1日目よ  
 りも挑戦しがいのあるメニューだった  
 仲良く班でワイワイできた  
 仲間と協力して1つの目標を目指しチームワークが良くなった  
 練習場所が1か所しかないので十分に練習できない  
 初めてのスラロームはとても新鮮で楽しかったから  
 スラロームは難しかった 難しすぎるとなってしまう可能性もある  
 前日の疲れが残っていたのと、難しさで疲労感が増した  
 休憩も十分にありそれぞれのチームで練習できた

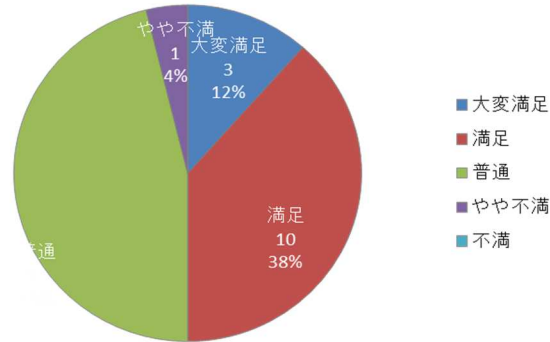
### (4) 作戦タイム2日目



#### (主な意見)

作戦を練ることでパフォーマンスが向上した  
 一通りルールを理解し、練習した上で、作戦を考える時間が設けられ  
 ていたので非常に有益な時間であった  
 ホワイトボードを用いた作戦立てができた  
 自由に練習できる時間だったので貴重  
 作戦タイムというより休憩がメインだった  
 時間の使い方が難しかった  
 練習しながら作戦を考えた方が実践的であり効率的  
 最も後輩の私も、徐々に意見を伝えられるようになりました  
 作戦が十分に立てられた  
 作戦タイム兼休憩タイムで貴重な時間でした  
 全体を見ての上達のアドバイスがあるとよかったのかなと感じた  
 試行錯誤し、議論することで、チームの絆も深まり、PDCAサイク  
 ルをまわすことができた  
 作戦タイムとして有用活用は特にしていなかった 練習と混在して  
 いた 一度落ち着いて話し合えたのが良かった  
 何をどうしたらいいのかわからなかった  
 勝つためには話し合いが必要不可欠だから  
 自分たちのチームに足りないのは何か議論できた

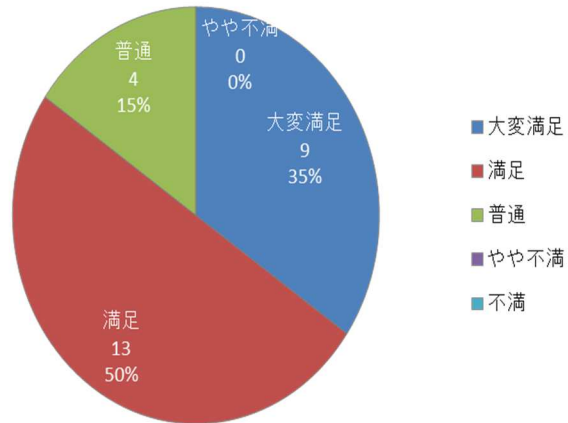
(5) ランチタイム (1日目・2日目と総合して評価)



(主な意見)

チームのメンバーと食事することで楽しかった  
 徳島県に来たことがある学生が少ないので、昼食の時間は地元のおいしい料理をPRし、リピートしてもらおう1つのきっかけにしても得なものであるため、料理にそのあたりの工夫があると良かったと思う  
 現地のお店等の食事も体験したかった いい時間にとってあるよかった おいしいごはん 普通に美味しいお弁当だった  
 ただ食べられるだけでなく、映像などで三好のPRなども行えるかもしれない お弁当があまり好きではない  
 地元のごはん屋さんなどあれば行ってみたいかったです  
 お弁当があまり美味しくなかった あたためたもの(地元の食堂等)が食べたい おいしいお弁当でした せっかくなので暑すぎなければ川辺で食べてもおいしかったと思います

(6) 静水ラフティング②

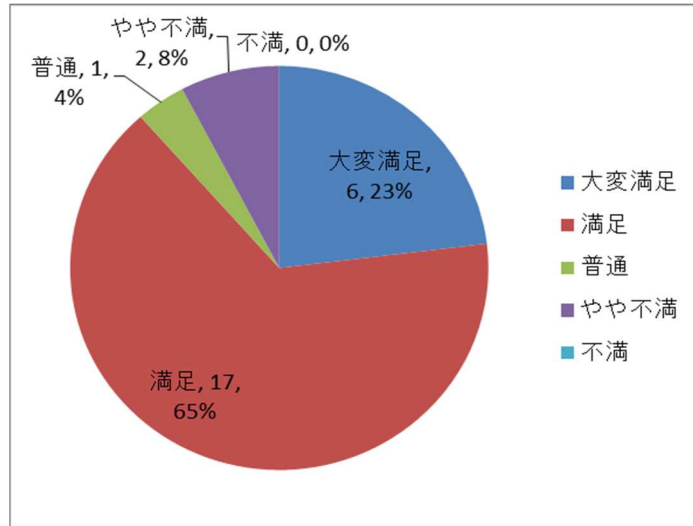


(主な意見)

どのように進んでいくかをみんなで考えてスムーズに漕げたから2日間の振り返りができたので良かった 自分が気づかなかったチームの良さを確認することができた  
 なかなか体力的にきつかったがラフティングという感じがしたラフティングが楽しかった もう少し自由時間が欲しかった  
 一気に難易度が上がって、ついてこれるかが心配だった  
 最後のレースで一位を取れて達成感がありました  
 楽しかった けど 長かった  
 タイムを競うことで結果も固まったように思います  
 難易度の上がり方が丁度よかった 目標や作戦も考えやすかった  
 チームが団結して一番楽しかったから  
 今まで練習してきたことの総括として楽しめた  
 疲れは溜まっているものの楽しめた  
 疲れてはいましたが、作戦を立ててイメトレと練習をした成果ができました うまくいかないこともあった、楽しめたと思う  
 レベルが一気にアップし苦労した チームの雰囲気を経験価値の良悪に直結すると感じた 2日間の練習の成果を出せた  
 本番、力を合わせて思いきりしたので優勝することができたから



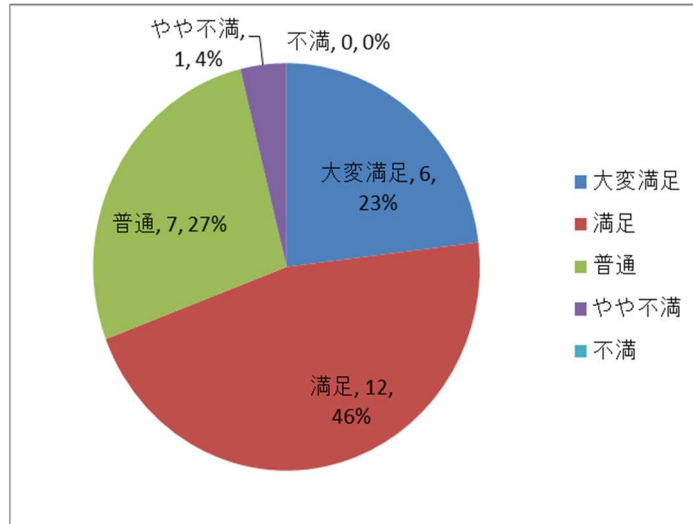
(7) ふりかえり



(主な意見)

ラフティングだけでなく、これからの論文作成でも使えることを学べたから 必要だと思うが、少し疲れが  
 難易度が高かったが、だからこそチームビルディングにつながっている 仕組みが多々あると気付いてプログラム全体がよくできていると感じた 適当なワークができた  
 もう少し深堀して、自分達の業務に結びつけると良いと思った  
 質問ができないコンテンツなので質問がしやすいようにフォローをかえるべき 議論が今まで1番活発だった  
 スポーツした後で疲れが残っているから長めの休憩が欲しい  
 仲が深まった中で行う議論は活発で楽しかったです  
 改めて感じたことをみんなで共有できたから  
 振り返ることはすごく意味のあることだと思います  
 この2日間何があったか振り返る時間は必要と感じた  
 振り返りの時間があることで客観的に経験を学びにつなげられた  
 他班の様子すを聞いたので面白かった  
 少し疲れていたが、よりチーム内での心の距離が縮まった  
 チーム毎に感じたことが違って、発表で様々な意見が聞けたから

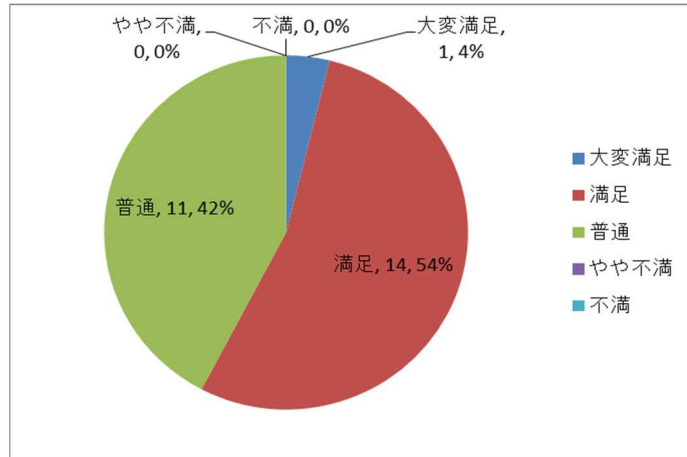
(8) 池田湖の水質やアクセス



(主な意見)

少し遠かったが、波や流れも無く、また非常にきれいだった  
 水質については思ったほどよくなかったが、アクセスはしないから近くよかったように思う 水は関西よりきれい  
 宿舎や体育館との距離も近く、企画の流れがスムーズ  
 あまり飲み込まないように注意の方が良いと思う  
 体育館からのアクセスがよかった 池田湖の水質が良いのかわからなかったなのでそこに触れてもらえると嬉しかった  
 徳島市内から1時間程度なのでちょうどよいと思う  
 水遊び楽しみました 交通手段があったので良い  
 送迎有難うございます 濡れた場合シートをかぶせて頂いたり大変助かりました 水がきれいであることに抵抗がなかった  
 大阪からは遠いと感じる 近くに他の観光資源が欲しい  
 もう少し休む場所とか充実させた方が良かった(更衣室とかもつける) 都会では経験できない環境で気持ち良かった  
 大阪からだと少し遠いですが、きれいな水や自然に癒されました

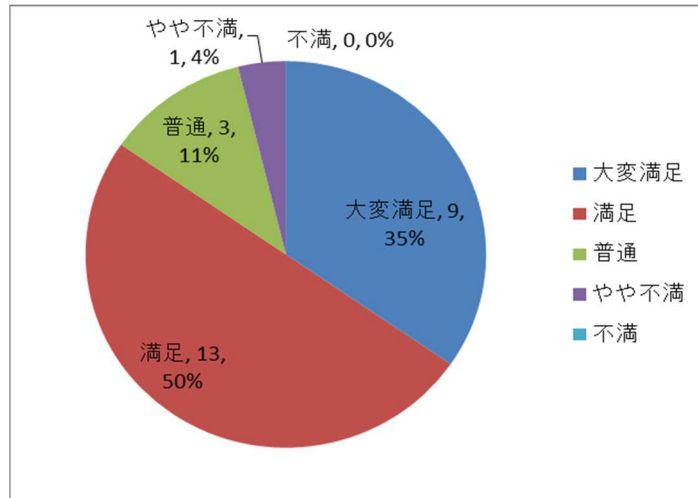
(9) ラフトレ!というネーミング



(主な意見)

ネーミングについては非常にうまいなと思った  
端的にまとめられていて良いと思う一方で、もう少し長くても問題ないように感じた ネーミングはいいと思う  
特に違和感はない 短くわかりやすい ポップでいい感じ  
何もないよりは、ネーミングやロゴはあった方が良いと思う 妥当かっこよく、おしゃれにという目的ならカタカナはやめた方がいいのでは 頭にのこりやすく、良いと思います  
「トレ」から、トレーニングのような、厳しそう(ハードそう)なイメージが伝わってしまうかもと思います  
耳馴染みがよい 短くわかりやすい 覚えやすくていいと思った  
ぱっと聞いて何のことを言っているのかわからない 少し安っぽく感じる 商標登録が無事できるようにお祈りしております  
良いと思う キャッチー 「ラフトレ!」という言葉だけでは具体的な内容までイメージできない

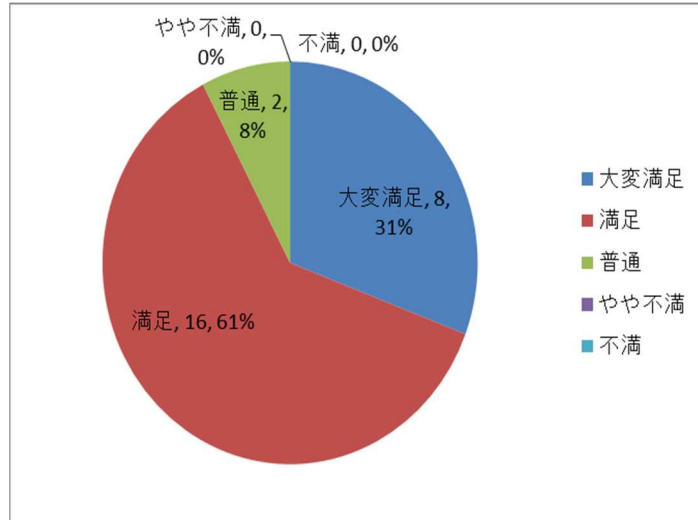
(10) オリエンテーション・ふりかえりの会場



(主な意見)

研修施設としての設備がそろっていたから  
一切不満のない会場だった シャワーも使えてよかった  
冷房が効いてよい 清潔で便利 近くてよい  
プログラム名等や徳島の地域性を反映した会場づくりだと良いと思った とても綺麗で十分に広く、明るい  
涼しい部屋で机を動かすことができ話し合いしやすかった  
池田湖からの移動が面倒  
池田湖から近くて良い  
ちょうどよかった  
十分な設備があつたので  
特に不足はなく全ての用事をこなせました

(1.1) プログラム全体の評価



(主な意見)

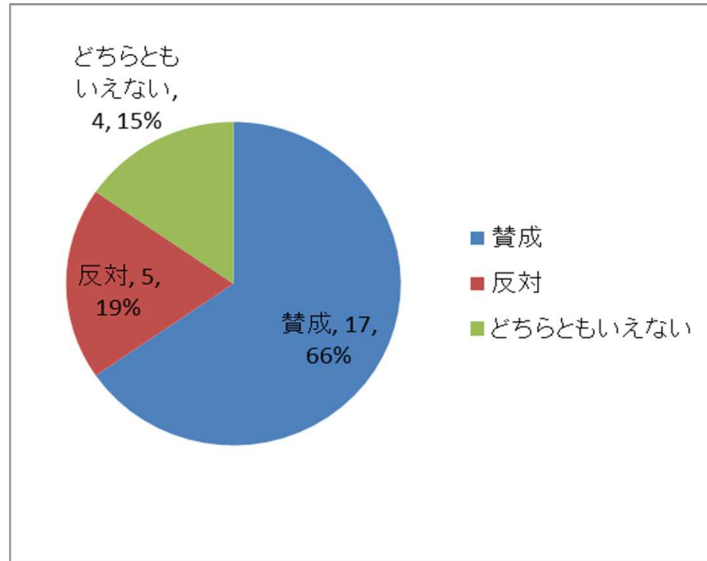
ラフティングについてプロの人に教えてもらい、またチーム全体が仲良くなったから ありがとうございます  
 ラフティングの魅力だけでなく、三好市の良さも含めて知ることができ、とても良いプログラムだった  
 当日の天気もよく、ラフティング自体をしっかりと楽しみつつ学ぶことができた 満喫できた  
 それぞれの種目にかかる時間が短かったので、そのゴールに向けての議論が発展しないまま本番になってしまった印象があった(仮説・検証しようにも、ボートを上手く動かせず、タイムロスしてしまうこともあった) 説明や送迎が丁寧でいい印象  
 競技については満足であったが、もっと自由に静水ラフティングをしたかった 楽しく充実した2日間でした 有難うございました  
 今までの班活動の中では多少後輩故の遠慮があったのですが、研修を通して自分も意見を活発に出せるように仲が深まり嬉しかったです  
 とても全体的に充実していた 1日目のワークショップらへんの時間は少し眠くなってしまった 楽しくチームビルディングできました  
 チームビルディングの成果としてどうつながるかはわかりませんが楽しかったです 細かいところまで配慮して下さい、とても楽しい2日間を過ごすことができました  
 もっとこうすれば・・・という想いもあるが、総じて楽しかった  
 普段の生活では味わうことのできない経験が多くでき、チームやゼミの仲間との絆も深まり、夏の大切な思い出になりました

(1.2) 今回の宿泊施設

(主な意見)

アメニティがそろっており、また、食事が風呂についても非常にサービスがよかった 少し古さを感じた  
 池田湖からのアクセスも良好で、温泉もついており、とても良かった  
 食事もお風呂も大変よく、スタッフの方が親切でした  
 様々な対応(花火など)をしてくれて  
 融通の利く、良い宿泊施設だと感じた  
 部屋が広くて良かった また飲物を預かってくれたり、融通が利いた  
 疲れた体に温泉は沁みました 清潔で温泉も気持ちよかったです  
 近い場所にあり、設備もサービスも良かったです  
 広さが丁度良く、道に迷わなかった 温泉も気持ちいい  
 水まわりとかもう少し新しい方がいいと思った 虫がたくさんいた  
 各部屋にお風呂があると良いなと思った 自然が多くて、星もきれいで、そういう点はすごく良かったです  
 各部屋にお風呂がある方が良いと感じた

(13) 宿泊や移動手段のオプション販売について

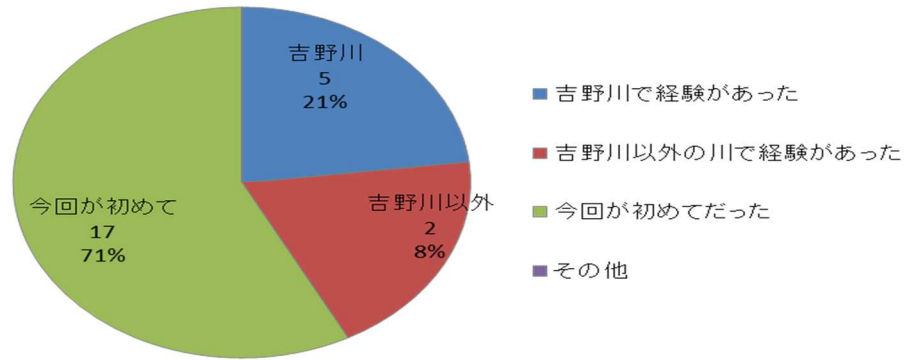


(主な意見)

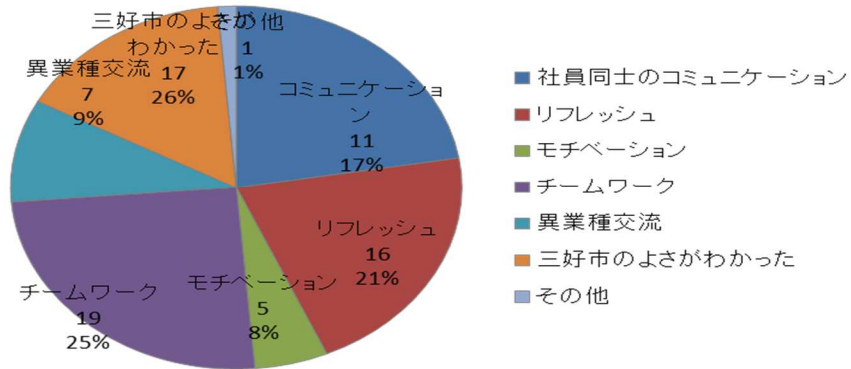
池田だと宿泊施設に限られるから  
やはり車がないと移動は不便なのでセットの方が有難い  
移動手段無いと立地的に難しい  
移動手段が確保されていたしきはとてみ有難かったです 宿泊施設  
をオプションにすることは選択の幅を広げることになり、良いと思  
いますが、移動はセットでいいのではと思います  
アクセスとしてあまり便利ではないので助かる  
セットになっている方が予約するときに楽  
型にはまり過ぎるのではなく ニーズに応じて柔軟にプログラムを  
組めた方が面白いと思います  
セットでお得感がある方が泊まる人が多くなると思う  
全て決められていた今回のプログラムは気軽に参加しやすかった  
県外からのお客様は自家用車が難しいから  
車がないと不便であるから、販売でなく提供すべき



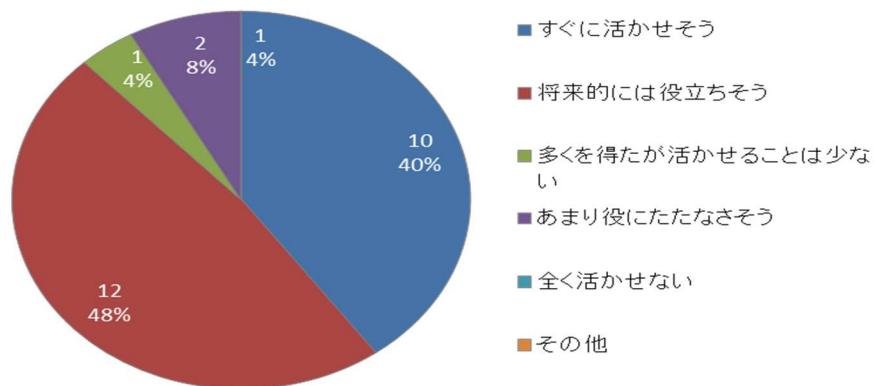
(14) これまでのラフティングの経験



(15) これまでのラフティングの経験体験を通じて得た変化、気づき（複数回答可）



(16) 今後に活かせるか？



(17) 三好市を知っていたか？

